

○ 令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1 協会の概要、組織等

(1) 協会の概要

当協会は、関東及び静岡県沿岸海域において、モーターボート、ヨット、遊漁船、瀬渡船等レジャー用小型船に対する海難防止活動を実施するとともに、運航マナーの向上を図ることにより、安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と発展に寄与することを目的として、事業計画及び収支予算に則り事業活動を行っている。

(2) 組織

① 役員 (令和5年3月31日現在)

理事 20名 (常勤1名)

監事 2名

顧問 1名

相談役 2名

② 職員 2名

③ 事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区本町4-43 A-PLCE 馬車道

Tel 045-201-7754 Fax 045-201-7758

③ 会員の状況 (令和5年3月31日現在)

会員の種別	前年度末	入会	退会	増減	現在数
団体会員	48	0	0	0	48
個人会員	658	17	43	-26	632
賛助会員	36	2	2	0	36
合計	742	19	45	-26	716

④ 海上安全指導員及びパトロール艇の状況 (令和5年3月31日現在)

区分	前年度末	新規指定	指定取消	増減	現在数
海上安全指導員	294	11	13	-2	292
安全パトロール艇	129	4	6	-2	127

2 事業報告

(1) 理事会、総会

① (みなし理事会)

令和4年4月20日(提案日 令和4年4月12日)

*令和3年度事業報告書及び収支決算報告書の承認に関する件

*令和4年度通常総会の開催の件

② (理事会)

令和4年度第1回理事会(令和4年5月25日開催)

*役員改選の件

*報告事項

- ・現在までの職務の執行状況について
- ・その他

③ (総会)

令和4年度通常総会(令和4年5月25日開催)

*令和3年度事業報告書及び決算報告書の承認に関する件

*令和4年度事業計画書及び収支予算書の承認に関する件

*役員改選の件

*報告事項

- ・会員表彰規程の改正に関する件
- ・マリコンパス事業及びボートクルーシマンシップマニュアル事業に関する件
- ・小安協海岸局に関する件
- ・その他

④ (理事会)

代表理事選定理事会(令和4年5月25日開催)

*代表理事(会長)、副会長、専務理事の選定

⑤ (理事会)

令和4年度第2回理事会(令和5年3月15日開催)

*令和5年度事業計画書及び収支予算書の承認に関する件

*令和5年4月みなし理事会開催の件

*報告事項

- ・令和5年3月2日現在の令和4年度事業概要及び収支決算概要について
- ・現在までの職務の執行状況について
- ・その他

(2) 各種委員会への参加

事務局	委員会等名称	出席者	回数
国土交通省関東運輸局	関東地区舟艇振興対策連絡会議	事務局長	(1)
横浜市	放置自動車及び沈没船に関する廃物判定委員会	事務局長	3
(公社)日本海難防止協会	全国海難防止団体等連絡調整会議	会長他	1
	全国海難防止強調運動実行委員会	会長	1
東京湾海難防止協会	東京港中央防波堤外側地区国際海上コンテナターミナル船舶航行安全対策検討調査委員会	会長	2
	東京港第9次改訂港湾計画に係る船舶航行安全対策検討委員会	会長	1
	川崎港臨港道路航行安全検討委員会	会長	2
	新海面処分場建設工事等船舶航行安全対策検討委員会	会長	1(1)
	横浜港新本牧ふ頭整備航行安全対策調査検討委員会	会長	2
	新海面処分場建設工事等船舶航行安全協議会	専務理事	2
	神奈川地域連絡会	事務局長	1
	海の安全運動推進連絡会議	会長	2
	海の安全運動推進連絡会議表彰審査委員会	事務局長	1
横浜港ボート天国推進連絡協議会	横浜港ボート天国推進連絡協議会総会	事務局長	1
	横浜港ボート天国実行委員会	事務局長	2
(公財)海技資格協力センター	評議員会	会長	2
東京都	目黒川航行マナー向上委員会	事務局長	1
J B W S S 連携協議会	J B W S S 共催団体会議	会長	(3)
合 計			30 回

()は web 開催又は書面決済となった会議

(3) 海の安全運動

年間を通じた運動から、海難の発生状況に応じて対象と目的を定めてキャンペーンを展開することとなった。

実施期間	内 容	重点事項
令和4年5月11日～5月31日	霧海難ゼロキャンペーン	視界制限時における海難防止
令和4年6月10日～6月30日	台風海難ゼロキャンペーン	台風等荒天時における海難防止
令和4年4月17日～5月6日	春の事故ゼロキャンペーン	プレジャーボートの海難防止 ウォーターアクティビティにおける海難防止
令和4年7月16日～8月31日	夏の事故ゼロキャンペーン	一般船舶及びプレジャーボートの海難防止
令和4年7月16日～7月31日	海の事故ゼロキャンペーン	ウォーターアクティビティにおける海難防止
令和4年10月1日～10月10日	秋の事故ゼロキャンペーン	プレジャーボート及び遊漁船の海難防止 ウォーターアクティビティ(釣り中)における海難防止

(4) 海上安全活動（公益目的事業1-1）

① 海上安全指導員連絡調整会議

新型コロナ対策による会合等の自粛要請により、各支部で計画されていた連絡調整会議は中止又は延期が多かった。

月	支部別	開催場所	参加人数
6	横浜支部	横浜防災基地	26名
	千葉支部	千葉海上保安部	15名
	横須賀支部	横須賀市立総合福祉会館	26名
7	伊豆支部	熱海「新かどや」	25名
9、11	東京支部	東京海上保安部（web）二回	29名
合計	6回		121名

② 海上保安官と海上安全指導員との合同パトロール

各支部会員、安全パトロール艇を使用して海上保安官との合同安全パトロールを実施、救命胴衣の着用やパンフレットを配布して航行の安全、海難防止等を指導した。

実施日	支部別
4月24日	千葉（浦安、船橋）
4月29日	千葉（木更津）
7月15日	伊豆（沼津地区）
7月18日	しみず
8月17日	伊豆（下田港）
10月29日	横須賀
12月25日	千葉（木更津、浦安、船橋）
合計	10回

③ 海上安全指導員によるパトロール活動状況

令和4年1月～令和4年12月の間、海上安全指導員による小型船舶安全確保のため実施した活動状況

担当海上保安部署	安全パトロール		訪船指導		安全教育	安全啓発	訓練参加（行事を含む）	海難救助
	指導隻数	指導人数	指導隻数	指導人数				
茨城	25	55	21	36	0	9	1	0
銚子	46	54	8	10	2	6	1	0
勝浦	5	5	39	71	3	7	4	2
千葉	8	14	45	66	10	32	2	0
木更津	0	0	8	8	1	4	1	0
東京	160	296	109	189	35	12	8	2
横浜	107	156	127	194	17	10	32	2
横須賀	438	858	224	283	29	38	57	19
下田	324	585	30	93	8	6	4	3
清水	80	151	79	199	5	2	4	0
御前崎	156	72	373	18	27	41	31	9
計	1349隻	2246人	1063隻	1167人	137回	167回	145回	37回

- ④ マリンコンパス（情報通信技術（ICT）を活用した小型船舶の動静等情報把握）の普及協力
- ⑤ 「Boat Crew Seamanship Manual」の普及推進

(5) 海上安全講習会等（公益目的事業1-2）

- ① 各支部海上安全講習会
新型コロナとの共生とも言われ出したことから、各支部において海上安全講習会が実施された。

	支 部	開催場所・事業所名	参加人数
5月	東京	夢の島マリーナ	30名
	千葉	千葉ホーションヨットクラブ	25名
6月	千葉	浦安マリーナ	20名
7月	横浜	横浜ヨット協会	20名
9月	横須賀	協立マリン	25名
10月	横浜	横浜ベイサイドマリーナ	85名
	横浜	横浜クルージングクラブ	15名
2月	横浜	横浜ヨット協会	20名
合計		8回	240名

② 無線従事者養成課程講習及び航海実技講習

イ 船舶共通通信システムが整備され、国際 VHF 需要の高まりにより、これを促進するため無線従事者資格養成課程講習を開催している。

ロ 海技免状を取得して間がない方、航海の経験が無い方等を対象に、実習船を使用して東京湾内を航海して実技講習を開催している。

講 習 名	実施日・場所	受講者
無線従事者資格養成課程講習	7月9日・10日（横浜2日間）、8月6日・7日（横浜2日間）、9月11日（沼津）、10月9日・11月13日（東京）、12月3日・4日（横浜2日間）、1月7日・8日（横浜2日間）、2月5日・26日（横浜）	101名
合計	9回	101名
航海実技講習（夜間）	7月1日、9月2日（東京港）	5名
航海実技講習（昼・夜間）	6月25日、10月15日、10月30日（東京港）	8名
合計	5回	13名

(6) 広報活動（公益目的事業1-3）

- ① 横浜ボートフェア 2022（10月21日～23日）に参加。会場において、チラシ、パンフレット等を配布して、海の安全確保について広報活動した。
- ② 当協会会報誌「小安協ニュース」を6月、2月の2回発行
- ③ インターネットを利用し、ホームページ（<https://www.shoankyoo.or.jp>）にて航行の安全、海難防止などの情報を発信した。

(7) 無線電話運用の確立と普及活動（公益目的事業1-4）

- ① 国際 VHF 海岸局の機能強化（木更津、夢の島、横浜、湘南、熱海地域に安心サポートシステムの導入）
- ② 国際 VHF 利用者の増加を図るため、無線活用方法等について周知活動を実施し、普及・促進に努めた。

(8) 安全で秩序ある海洋リクリエーションの普及と促進（公益目的事業2-1）
 海洋教室、体験乗船当については、新型コロナの影響もあり、今年度の活動については報告がありませんでした。

(9) イベントへの協力（公益目的事業2-2）

（支部活動報告）

月	支部別	協力イベント
4	伊豆	熱海温泉、網代温泉海上花火大会警戒
5	伊豆	熱海温泉海上花火大会警戒（×3）
		下田地区黒船祭海上花火大会警戒
7	伊豆	熱海温泉海上花火大会警戒
	伊豆	マリンフェスタアタミ 2022 協力
	横浜	横浜ボート天国
	東京	ヨットレーススバルザカップ警戒
8	しみず	清水港まつり海上花火警戒
	伊豆	熱海温泉海上花火大会警戒（×5）、網代温泉海上花火大会警戒、伊豆多賀海上花火大会警戒、伊東温泉「按針祭」海上花火大会警戒
		熱海初島間遠泳大会会場警戒
9	伊豆	熱海温泉海上花火大会警戒
10	横浜	横浜ボートフェア 2022 広報活動
	伊豆	マリンフェスタ in 伊東マリンタウン協力
		熱海温泉海上花火大会警戒
11	しみず	静岡ドラゴンボート大会ツナカップ海上警戒
	伊豆	マリンフェスタオータム 2022 協力
		熱海温泉海上花火大会警戒（×2）
12	伊豆	熱海温泉海上花火大会警戒
R5/1	伊豆	下田港海上安全祈願祭協力
2	伊豆	あたまベイサイドフェスタ協力
合計		31回